

START

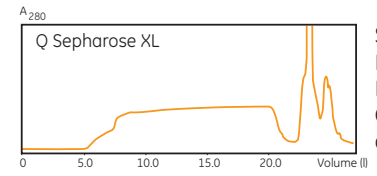
まずは担体を選択します。精製ステップ（初期、中間、最終精製）と重視するポイントからベースマトリクスを絞り込みます。

初期精製
目的成分の単離、濃縮、安定化
サンプルの状態：清澄済み

高流速・高結合能
製造向け担体

ベースマトリクス (担体)
Capto
(Q, S, DEAE, MMC)

プレバックカラム、担体ともにご用意しております。

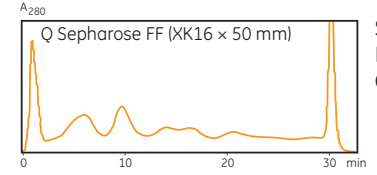


Sample: Recombinant α -amylase
Pilot scale:
Gradient elution begins after 20 l

良好な結合能
目的タンパク質に対する高い結合能
スケールアップが容易

Sepharose XL
(Q or SP)

担体選択や pH スカウティングには Sepharose XL を充填済みの HiTrap カラムの使用をおすすめします。
▶プレバックカラム

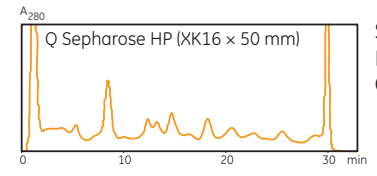


Sample: Pancreatin
Gradient elution

良好な分離能
幅広い選択性
Q、S、または DEAE、CM

Sepharose Fast Flow
(Q, SP, DEAE, CM)

担体選択や pH スカウティングには Sepharose Fast Flow を充填済みの HiTrap カラムの使用をおすすめします。
▶プレバックカラム



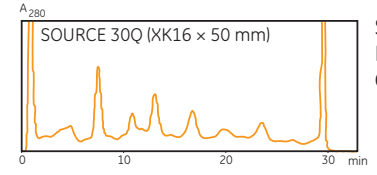
Sample: Pancreatin
Gradient elution

中間精製
サンプルに含まれる大量の夾雑物の除去
サンプルの状態：粗精製済み

高い分離能
スケールアップが容易

Sepharose High Performance
(Q or SP)

担体選択や pH スカウティングには Sepharose High Performance を充填済みの HiTrap カラムの使用をおすすめします。
▶プレバックカラム

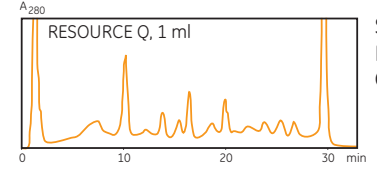


Sample: Pancreatin
Gradient elution

高い分離能
高流速
スケールアップが容易

SOURCE 30
(Q or S)

スピード重視の場合。
▶担体 + 空カラム



Sample: Pancreatin
Gradient elution

SOURCE 15
(Q or S)

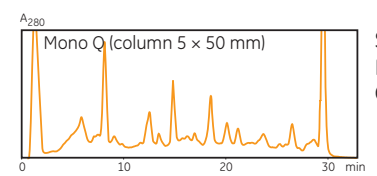
分離能重視の場合。
▶プレバックカラム

最終精製
微量の夾雑物や目的タンパク質に性質の近い物質の除去
サンプルの状態：ほぼ精製済み

非常に高い分離能

MonoBeads
(Q or S)

結合容量が十分であり、かつスケールアップが不要な場合、中間精製に使用。サンプルが粒子状物質を含まない場合、初期精製にも使用可能。
▶プレバックカラム



Sample: Pancreatin
Gradient elution



注) 選択ガイドに掲載されていないラインナップもございます。詳細はお問合せください。